



館勝生 1997-2006

Katsuo Tachi

会期：2019年5月22日(水)－6月9日(日)

月・火・6/1(土)休 水－土 11:00-19:00 日 11:00-17:00

会場：Yoshimi Arts

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-8-24 若狭ビル3F 06-6443-0080 info@yoshimiarts.com

この度 Yoshimi Arts は、弊廊にて 3 回目となる館勝生の展覧会「館勝生 1997-2006」を開催する運びとなりました。

コンセプチュアル、ミニマル、ニューベインティングが混在している中で、館勝生は、身体の感覚に一番近いところで出来る絵画を選びました。晩年にあたる 2008 年まで描き続け、その短い画業の中でも作品は変化していきました。1990 年代初めからは、虫と分かるような有機的な存在を用いて描いていますが、それまでの、絵具の色彩と物質感で描いていた抽象絵画とは、それらは一線を画す作品のように思います。

館勝生の実家は養蜂場を営んでいて、館も子供の頃、花を求めて全国を回るのに同行し、自然の中で四季や朝夕の時間の移り変わりを肌で感じていました。その体験からインスパイアされ、虫を抽象的に描くようになったと聞きます。その後、1990 年代中頃の作品になると、虫のようなモチーフが解体されて、絵画の構造が画面全体に立ちあがり、突然出現した球体が宇宙的な空間を作り出しています。それが 2000 年に入ると、激しい生命観を持ったような抽象化された有機体になり、それと共に大きな余白が出現します。その余白が時間を作り出し、時間の中において、浮遊する有機体が激しくも限りある物に見えてきます。また、2006 年までの余白部分は淡いパール色で薄く塗られ、少し絵具の物質感がありますが、2007 年になると有機体が少し大きくなるのと同時に、余白に絵具を全く塗らなくなっており、時間が流れているようにも、止まっているようにも感じられる空間へと展開しているように思います。

本展では、三重県立美術館で開催された個展「館勝生展」(2001)に出品された 1990 年代後半の大作 2 点と、大きく異なる展開を見せ始める 2000 年代前半の作品 2 点、そして、晩年への入口となる作品 1 点で構成する予定です。

是非ご高覧下さいませようお願い申し上げます。

展覧会ページ |

http://www.yoshimiarts.com/exhibition/20190522_Katsuo_Tachi-1997-2006.html

プレスリリース (web) |

http://www.yoshimiarts.com/exhibition/20190522_Katsuo_Tachi-1997-2006-PR.pdf

館勝生 Katsuo TACHI

1964 年 三重県生まれ、1987 年に大阪芸術大学芸術学部美術学科卒業、2009 年 逝去。

個展

「空間のピカミングー6 瞬間的絵画の生成 館勝生」(1993, gallery αM/東京)、「ハラドキュメント5 館勝生—絵画の芽」(1998, 原美術館/東京)、「館勝生展」(2001, 三重県立美術館/三重)、その他、日本各地のギャラリーにて多数開催。Yoshimi Arts では、2012 年と 2015 年に「館勝生展」を開催。

主なグループ展 (生前)

1986 「IMPACT ART」(韓国美術館/ソウル)、「多様性の構築」(石橋美術館/久留米)

1987 「私的な精神」(大阪府立現代美術センター/大阪)

1991 「いま絵画は—OSAKA」(大阪府立現代美術センター/大阪)、「TAKE ART COLLECTION」(スパイラル/東京)、「大阪現代アートフェア」(大阪府立現代美術センター/大阪)

1992 「筆あとの誘惑」(京都市美術館/京都)

1994 「現代美術の展望—VOCA'94」(上野の森美術館/東京)、「アートナウ'94—啓示と持続」(兵庫県立近代美術館/神戸)、「現代美術の断面」(現代ギャラリー/ソウル)

1995 「済州プレビエンナーレ'95」(済州アートセンター/韓国)

1996 「美の予感」(高島屋美術館/東京、横浜、京都、大阪)、「新鋭美術選抜展」(京都市美術館/京都)、「SPIRIT & ENERGY」(ワールドワークスファインアーツ/カルフォルニア)

1997 「現代美術の展望—VOCA'97」(上野の森美術館/東京)、「CONTEMPLATIONS」(ワールドワークスファインアーツ/カルフォルニア)

1998 「新鋭美術選抜展」(京都市美術館/京都)

2001 「収蔵品展—新しいコレクションとシャガール全点公開」(三重県立美術館/三重)

2003 「あるサラリーマン・コレクションの軌跡—戦後日本美術の場所」(周南市美術博物館/山口、三鷹市美術ギャラリー/東京、福井県立美術館/福井)、「京都・洋画の現在—85人の視点」(京都文化博物館/京都)

2004 「第一生命ギャラリー所蔵作品展」(第一生命南ギャラリー/東京)、「VOCA1994~2003—10年の受賞作品展」(大原美術館分館/岡山)

2005 「第一生命所蔵作品展」(第一生命南ギャラリー/東京)

2006 「VOCA展に映し出された現代—いまいるところ/いまいるわたし」(宇都宮美術館/栃木)

2007 「第一生命所蔵作品展」(第一生命南ギャラリー/東京)

コレクション

三重県立美術館、第一生命保険相互会社、国立国際美術館、甲南大学、愛知県美術館、和歌山県立近代美術館、碧南市藤井達吉現代美術館、京都市美術館、兵庫県立美術館

貴メディアでご紹介いただけましたら幸いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ先 | Yoshimi Arts (ヨシミアーツ) 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-8-24 若狭ビル 3F
TEL 06-6443-0080 E-MAIL info@yoshimiarts.com URL www.yoshimiarts.com



参考出品 2002
油彩、キャンバス
606×410mm(M12)



《Feb.13.2003》2003
油彩、キャンバス
408×317mm(F6)